

令和4年度 決算報告書

- ① 貸借対照表
- ② 財産目録
- ③ 正味財産増減計算書
- ④ 収支計算書

自:令和4年4月1日
至:令和5年3月31日

公益財団法人 墓園普及会

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	令和5年3月31日	令和4年3月31日	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	309,302,268	274,380,519	34,921,749
未収入金	19,750,176	18,298,414	1,451,762
未収収益	664,109	664,109	0
商用品	3,515,459	3,157,234	358,225
前払費用	3,707,272	1,169,758	2,537,514
貸倒引当金	△120,870	△114,182	△6,688
流動資産合計	336,818,414	297,555,852	39,262,562
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	4,429,893,211	4,429,893,211	0
基本金積立預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	4,479,893,211	4,479,893,211	0
(2) 特定資産			
建物改修積立資産	240,000,000	220,000,000	20,000,000
建物改修積立資産(2)	147,000,000	117,000,000	30,000,000
建物付属設備・構築物取得積立資産	332,100,000	302,100,000	30,000,000
構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産	249,110,000	242,110,000	7,000,000
退職給付引当資産	28,020,794	24,267,422	3,753,372
役員退職慰労引当資産	23,777,000	21,074,000	2,703,000
永代供養引当資産	118,078,820	108,556,400	9,522,420
特定資産合計	1,138,086,614	1,035,107,822	102,978,792
(3) その他固定資産			
減価償却引当預金	15,383,739	3,357,960	12,025,779
建物	1,271,111,721	1,309,325,464	△38,213,743
建物附属設備	131,550,217	147,934,540	△16,384,323
構築物	940,082,497	871,788,022	68,294,475
什器備品	13,761,803	20,000,610	△6,238,807
霊園設備	1,149,554,687	1,138,475,384	11,079,303
土地	395,403,378	395,403,378	0
建設仮勘定	23,001,334	2,371,484	20,629,850
電話加入権	2,310,124	2,310,124	0
差入保証金	8,762,190	8,762,190	0
水道施設負担金	190,902	216,985	△26,083
その他固定資産合計	3,951,112,592	3,899,946,141	51,166,451
固定資産合計	9,569,092,417	9,414,947,174	154,145,243
資産合計	9,905,910,831	9,712,503,026	193,407,805

科 目	令和5年3月31日	令和4年3月31日	増 減
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	22,489,102	24,501,243	△2,012,141
買掛金	9,916,449	8,699,440	1,217,009
前受金	158,296,770	136,655,400	21,641,370
預り金	1,101,781	1,149,492	△47,711
賞与引当金	15,145,180	15,342,580	△197,400
流動負債合計	206,949,282	186,348,155	20,601,127
2. 固定負債			
退職給付引当金	28,020,794	24,267,422	3,753,372
役員退職慰労引当金	23,777,000	21,074,000	2,703,000
固定負債合計	51,797,794	45,341,422	6,456,372
負債合計	258,747,076	231,689,577	27,057,499
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本金	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	9,597,163,755	9,430,813,449	166,350,306
(うち基本財産への充当額)	(4,429,893,211)	(4,429,893,211)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,138,086,614)	(1,035,107,822)	(102,978,792)
正味財産合計	9,647,163,755	9,480,813,449	166,350,306
負債及び正味財産合計	9,905,910,831	9,712,503,026	193,407,805

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			【 309,302,268 】
(現金)			(6,789,650)
	本部会計	運転資金として	1,573,871
	狭山会計	"	175,059
	入間会計	"	1,012,453
	猪名川会計	"	106,210
	千早赤阪会計	"	653,953
	五色台会計	"	3,268,104
(小口現金)			(5,396,798)
	狭山会計	運転資金として	406,047
	入間会計	"	882,968
	猪名川会計	"	1,898,679
	千早赤阪会計	"	213,171
	五色台会計	"	1,995,933
(当座預金)			(22,482,144)
	三井住友銀行新宿西口支店	運転資金として	107,746
	三井住友銀行富田林支店	"	96,427
	みずほ銀行新宿西口支店	"	1,959,985
	三菱UFJ銀行所沢支店	"	3,510,396
	ゆうちょ銀行新宿郵便局	"	3,382,095
	東和銀行東久留米中央支店	"	0
	紀陽銀行貴志川支店	"	648,643
	兵庫六甲農業協同組合六瀬支店	"	5,819,129
	大阪南農業協同組合赤阪支店	"	2,656,269
	ながみね農業協同組合野上支店	"	4,301,454
(普通預金)			(274,633,676)
	三井住友銀行豊中支店	運転資金として	2,583,714
	みずほ銀行新宿西口支店	"	138,857,381
	みずほ信託銀行大阪支店	"	306,637
	東和銀行東久留米中央支店	"	123,908,845
	東和銀行所沢支店	"	5,115,401
	東和銀行飯能支店	"	3,861,698
未収入金			【 19,750,176 】
	(狭山会計)		(1,206,653)
	墓地管理料	公益目的事業の管理料収益に関する未収入金	543,750
	墓地営繕損料	収益事業の建墓手数料の未収入金	662,903
	(入間会計)		(3,907,506)
	墓地管理料	公益目的事業の管理料収益に関する未収入金	2,413,940
	墓地営繕損料他	収益事業の建墓手数料他の未収入金	1,493,566
	(猪名川会計)		(12,872,606)
	墓地管理料	公益目的事業の管理料収益に関する未収入金	12,170,490
	墓地営繕損料	収益事業の建墓手数料の未収入金	702,116
	(千早赤阪会計)		(990,261)
	墓地管理料	公益目的事業の管理料収益に関する未収入金	669,611
	墓地営繕損料	収益事業の建墓手数料の未収入金	320,650
	(五色台会計)		(773,150)
	墓地管理料	公益目的事業の管理料収益に関する未収入金	40,000
	墓地営繕損料	収益事業の建墓手数料の未収入金	733,150

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
未 収 収 益	(本部会計)		【 664,109 】
	未収利息 第67回利付国債	公益目的保有財産に対する未収収益	(664,109) 664,109
商 品	狭山会計 期末商品棚卸高	収益事業等に関する在庫	【 3,515,459 】 329,247
	入間会計	"	592,772
	猪名川会計	"	1,951,369
	千早赤阪会計	"	431,156
	五色台会計	"	210,915
前 払 費 用	(入間会計)	公益目的事業に供する	(150,584)
	火災保険料(管理棟・休憩棟)	建物・構築物に対するもの	150,584
	(猪名川会計)	"	(1,903,048)
	火災保険料(管理棟・休憩棟)	"	1,903,048
	(千早赤阪会計)	"	(858,624)
火災保険料(管理・休憩棟)	"	858,624	
			(795,016)
	(五色台会計)	"	(795,016)
火災保険料(管理・休憩棟)	"	795,016	
貸 倒 引 当 金	狭山会計	未収入金に対する貸倒引当金	【 △120,870 】 △7,385
	入間会計	"	△23,913
	猪名川会計	"	△78,780
	千早赤阪会計	"	△6,060
	五色台会計	"	△4,732
流 動 資 産 合 計			336,818,414
2. 固定資産 【基本財産】 土 地	(狭山会計) 【所在：所沢市大字】 上山口字地藏峰1870-1他。「計33筆」 【墓地・39,836.88㎡】	公益目的事業の用に供している	【 4,429,893,211 】 (669,845,791) 669,845,791
	(入間会計) 【所在：入間市大字】 南峯字北長沢932-8他。「計24筆」 【墓地・103,588.72㎡】	公益目的事業の用に供している	(701,600,000) 701,600,000
	(猪名川会計) 【所在：猪名川町】 清水字北谷1-12他。「計31筆」 【墓地・44,790㎡。保安林・614㎡。 公衆用道路・1,680㎡】	公益目的事業の用に供している	(1,050,160,000) 1,050,160,000

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
基本金積立預金	(千早赤阪会計) 【所在：千早赤阪村大字】 水分851-1. 「計1筆」. 【墓地・29,413㎡】	公益目的事業の用に供している	(1,381,550,000) 1,381,550,000
	(五色台会計) 【所在：紀美野町】 国木原字奥開557-3他. 「計2筆」 【墓地・36,827㎡. 山林・62,501㎡】	公益目的事業の用に供している	(626,737,420) 626,737,420
	三井住友銀行新宿西口支店(定期)	運用益のすべてを公益目的事業の用に供している	【 50,000,000 】 50,000,000
基本財産合計			4,479,893,211
【特定資産】			
建物改修積立資産			
	利付国債(第67回)-① 償還日・R32. 6.20	入間メモリアルパークの耐用年数到来時 建物改修のための資金	【 240,000,000 】 240,000,000 C
建物改修積立資産(2)			
	利付国債(第67回)-② 償還日・R32. 6.20 みずほ銀行新宿西口支店(普通)	狭山湖畔公園、猪名川公園、千早赤阪 メモリアルパーク、五色台メモリアルパークの耐用 年数到来時、建物改修のための資金	【 147,000,000 】 99,240,000 C 47,760,000 A
建物付属設備・構築物 取得積立資産			
	三井住友銀行新宿西口支店(普通) みずほ銀行新宿西口支店(普通)	狭山湖畔公園、入間メモリアルパーク、猪名川 公園の建物付属設備と今後各公園で 耐用年数の到来する構築物取得の ための資金	【 332,100,000 】 41,525 A 332,058,475 A
構築物(排水・舗装・擁壁) 取得積立資産			
	みずほ銀行新宿西口支店(普通) 東和銀行東久留米中央支店(定期)	狭山湖畔公園の令和11年に耐用年数到来を 迎える排水・擁壁の構築物と入間メモリアルパーク の平成31年に耐用年数到来を迎えた 排水・舗装の構築物取得のための資金	【 249,110,000 】 134,370,353 A 114,739,647 B
退職給付引当資産			
	東和銀行東久留米中央支店(定期)	職員に対するもの	【 28,020,794 】 28,020,794 B
役員退職慰労引当資産			
	東和銀行東久留米中央支店(定期)	役員に対するもの	【 23,777,000 】 23,777,000 B
永代供養引当資産			
	東和銀行東久留米中央支店(定期)	永代供養契約の履行に備える為、 前受金として入金されているうちの 役務未実行分を積立てており、 公益目的事業の用に供している	【 118,078,820 】 118,078,820 B
(Aの合計・みずほ/普通) (514,188,828)			
(Bの合計・東和/定期) (300,000,000)			
(Cの合計・利付国債) (339,240,000)			
特定資産合計			1,138,086,614

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
【その他固定資産】			
減価償却引当預金			【 15,383,739 】
	東和銀行東久留米中央支店(定期)	霊園事業に使用	15,383,739
建 物			【 1,271,111,721 】
	(狭山会計)		(497,785,311)
	管理休憩棟・礼拝堂・あずまや他	公益目的事業の用に供している	497,785,311
	(入間会計)		(47,307,045)
	管理棟・休憩棟・礼拝堂・あずまや他	"	47,307,045
	(猪名川会計)		(676,277,209)
	管理棟・礼拝堂・納骨堂・倉庫棟他	"	676,277,209
	(千早赤阪会計)		(44,554,381)
	管理休憩棟・事務所棟・屋外トイレ他	"	44,554,381
	(五色台会計)		(5,187,775)
	管理休憩棟・屋外トイレ・あずまや他	"	5,187,775
建物附属設備			【 131,550,217 】
	(本部会計)		(622,443)
	事務所内装・電気設備他	公益目的事業の用に供している	622,443
	(狭山会計)		(8,861,779)
	電気・空調換気・給排水衛生設備他	"	8,861,779
	(入間会計)		(7,387,929)
	電気・給排水衛生設備他	"	7,387,929
	(猪名川会計)		(107,371,144)
	電気・空調換気・給排水衛生設備他	"	107,371,144
	(千早赤阪会計)		(6,387,294)
	電気・空調換気・給排水衛生設備他	"	6,387,294
	(五色台会計)		(919,628)
	電気・空調換気・給排水衛生設備他	"	919,628
構 築 物			【 940,082,497 】
	(狭山会計)		(376,345,147)
	石積・調整池・排水・道路設備、フェンス他	公益目的事業の用に供している	376,345,147
	(入間会計)		(125,422,460)
	石積・調整池・排水・道路設備、フェンス他	"	125,422,460
	(猪名川会計)		(230,570,967)
	道路・階段・駐車場・緑化・給配水管設備他	"	230,570,967
	(千早赤阪会計)		(90,933,015)
	擁壁・排水・駐車場・道路整備他	"	90,933,015
	(五色台会計)		(116,810,908)
	擁壁・調整池・道路設備他	"	116,810,908

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所・物 量 等	使用目的等	金 額
什 器 備 品	(本部会計) 耐火金庫	公益目的事業の用に供している	【 13,761,803 】 (1) 1
	(狭山会計) テーブル、ベンチ、収蔵用ロッカー他	公益目的事業の用に供している	(1,970,226) 1,970,226
	(入間会計) 特殊祭壇、冷暖房機、給茶機他	"	(927,273) 927,273
	(猪名川会計) テーブル、ベンチ、生花用冷蔵庫、給茶機他	"	(10,108,632) 10,108,632
	(千早赤阪会計) 冷・暖房機他	"	(3) 3
	(五色台会計) 生花用冷蔵庫、耐火金庫他	"	(755,668) 755,668
	霊 園 設 備	(狭山会計) 造成整備費他	墓地の造成費及び墓所を引き取るもので、 公益目的事業の用に供している
(入間会計) 造成整備費他		"	9,145,901
(猪名川会計) 造成整備費他		"	195,332,923
(千早赤阪会計) 造成整備費他		"	507,045,666
(五色台会計) 造成整備費他		"	437,118,184
土 地	(狭山会計) 【所在：所沢市大字】 上山口字西峰1954他。「計 8筆」	公益目的事業の用に供している	【 395,403,378 】 (112,107,488) 112,107,488
	(入間会計) 【所在：入間市大字】 南峯字北長沢909-1他。「計 15筆」	"	(246,108,948) 246,108,948
	(猪名川会計) 【所在：猪名川町】 清水字広瀬2-8他。「計 2筆」	"	(24,645,942) 24,645,942
	(千早赤阪会計) 【所在：千早赤阪村大字】 水分851-丁「計 1筆」	"	(12,541,000) 12,541,000
建 設 仮 勘 定	(入間会計) 樹木葬予定地・企画調査費 一式	公益目的保有財産であり霊園事業に使用	【 23,001,334 】 (3,401,334) 3,401,334
	(千早赤阪会計) 樹木葬3期・工事着手金 一式	"	(19,600,000) 19,600,000

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
電 話 加 入 権	(本部分計)		【 2,310,124 】
	03-5389-2330他 計4回線	公益目的事業の用に供している	(689,293)
			689,293
	(狭山会計)		(371,193)
	04-2922-4411他 計6回線	"	371,193
	(入間会計)		(322,706)
	04-2936-4141他 計4回線	"	322,706
(猪名川会計)		(325,440)	
072-769-0139他 計5回線	"	325,440	
(千早赤阪会計)		(374,920)	
0721-72-1160他 計5回線	"	374,920	
(五色台会計)		(226,572)	
073-489-5544他 計4回線	"	226,572	
差 入 保 証 金	(本部分計)		【 8,762,190 】
	新宿アイランドタワー06105号室 敷金	公益目的事業の用に供している	(8,448,190)
			8,448,190
	(狭山会計)		(120,000)
	(株)セコム 警備契約及AED保証金	"	120,000
	(入間会計)		(4,000)
	鉄道用地使用保証金	"	4,000
(猪名川会計)		(120,000)	
(株)セコム 警備契約及AED保証金	"	120,000	
(千早赤阪会計)		(70,000)	
(株)セコム 警備契約及AED保証金	"	70,000	
水 道 施 設 負 担 金	(猪名川会計)	下水道受益者負担金で、	【 190,902 】
	上下水道引込分担金	公益目的事業の用に供している	(190,902)
			190,902
その他固定資産合計			3,951,112,592
固 定 資 産 合 計			9,569,092,417
資 産 合 計			9,905,910,831

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
Ⅱ. 負債の部 1. 流動負債 未払費用			【 22,489,102 】
	(本部会計) WEB更新、電気時間外空調代他	公益目的事業の広告費他	(89,855) 89,855
	(狭山会計) 彼岸時交通整理・植栽管理料・広報誌発送費他	公益目的事業の通信費他	(2,158,190) 2,158,190
	(入間会計) 墓参バス運行・植栽管理料・広報誌発送費他	"	(7,825,972) 7,825,972
	(猪名川会計) 墓参バス運行・植栽管理料・広報誌発送費他	"	(7,155,265) 7,155,265
	(千早赤阪会計) 運地域情報誌・チラシ制作代・広報誌発送費他	"	(1,955,593) 1,955,593
	(五色台会計) 野立看板張替・チラシ制作・広報誌発送費他	"	(3,304,227) 3,304,227
買 掛 金			【 9,916,449 】
	(狭山会計) 生花・供物・彫刻代他	収益事業に対する仕入代金	(2,025,110) 2,025,110
	(入間会計) 生花・供物・彫刻代他	"	(2,863,229) 2,863,229
	(猪名川会計) 生花・供物・彫刻代他	"	(3,144,990) 3,144,990
	(千早赤阪会計) 生花・彫刻代	"	(1,401,760) 1,401,760
	(五色台会計) 生花・彫刻代	"	(481,360) 481,360
前 受 金			【 158,296,770 】
	(狭山会計) 墓所管理料・使用料、永代供養料他	管理料及び永代供養料他	(31,782,300) 31,782,300
	(入間会計) 墓所管理料・使用料、永代供養料他	管理料及び永代供養料他	(43,620,560) 43,620,560
	(猪名川会計) 墓所管理料・使用料、永代供養料他	管理料及び永代供養料他	(60,095,250) 60,095,250
	(千早赤阪会計) 墓所管理料・使用料、永代供養料他	管理料及び永代供養料他	(10,750,860) 10,750,860
	(五色台会計) 墓所管理料・使用料、永代供養料他	管理料及び永代供養料他	(12,047,800) 12,047,800

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
預 り 金	(本部会計)		【 1,101,781 】
	雇用保険料、源泉所得税	職員に対するもの	(208,581)
			208,581
	(狭山会計)		(120,000)
	水子供養料	公益事業に対する預り金	20,000
	墓所プレート代	収益事業に対する預り金	100,000
	(入間会計)		(160,000)
	墓所プレート代	収益事業に対する預り金	160,000
	(猪名川会計)		(466,200)
	お正念抜き費用、水子供養料他 文字彫刻料	公益事業に対する預り金 収益事業に対する預り金	315,000 151,200
(千早赤阪会計)		(147,000)	
お正念抜き費用他 墓所プレート代	公益事業に対する預り金 収益事業に対する預り金	15,000 132,000	
賞 与 引 当 金	(本部会計)	職員に対するもの	【 15,145,180 】
	(狭山会計)	"	(2,216,520)
	(入間会計)	"	(2,855,980)
	(猪名川会計)	"	(3,816,000)
	(千早赤阪会計)	"	(1,924,660)
	(五色台会計)	"	(2,039,180)
		(2,292,840)	
流 動 負 債 合 計			206,949,282
2. 固定負債 退職給付引当金	(本部会計)	職員に対するもの	【 28,020,794 】
	(狭山会計)	"	(5,631,968)
	(入間会計)	"	(7,227,415)
	(猪名川会計)	"	(6,797,657)
	(千早赤阪会計)	"	(1,512,542)
	(五色台会計)	"	(3,814,125)
		"	(3,037,087)
役員退職慰労引当金	(本部会計)	役員に対するもの	【 23,777,000 】
			(23,777,000)
固 定 負 債 合 計			51,797,794
負 債 合 計			258,747,076
Ⅲ. 正味財産の部			
正 味 財 産			9,647,163,755
負債及び正味財産合計			9,905,910,831

【財務諸表に対する注記】

1. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ 其他有価証券については、原則として期末決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 商品は、最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(3)固定資産の減価償却及び表示の方法

- ・ 有形固定資産は、定率法を採用しております。
但し、平成10年4月1日以降取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
- ・ 無形固定資産は、定額法を採用しております。
- ・ 表示方法は、直接法によっております。

(4)リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引については引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5)消費税等の会計処理

消費税、地方消費税の会計処理は、税込み方式によっております。

(6)税効果会計の適用について

重要性が乏しいため、税効果会計を適用しておりません。

(7)引当金の計上基準

① 退職給付引当金

確定給付型の退職一時金制度を採用しており、退職金規程に基づいた期末自己都合要支給額100%を、引当金として計上しております。

② 役員退職慰労引当金

退職慰労金制度を採用しており、内規に基づく期末要支給額100%を、引当金として計上しております。

③ 貸倒引当金

未収入金に対して、税法上の法定繰入限度額を計上しております。

④ 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
土 地	4,429,893,211	0	0	4,429,893,211
基本金積立預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	4,479,893,211	0	0	4,479,893,211
【特定資産】				
① 建物改修積立資産	220,000,000	20,000,000	0	240,000,000
① 建物改修積立資産(2)	117,000,000	30,000,000	0	147,000,000
② 建物付属設備・構築物取得積立資産	302,100,000	30,000,000	0	332,100,000
③ 構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産	242,110,000	7,000,000	0	249,110,000
④ 退職給付引当資産	24,267,422	3,858,372	105,000	28,020,794
⑤ 役員退職慰労引当資産	21,074,000	2,703,000	0	23,777,000
⑥ 永代供養引当資産	108,556,400	9,522,420	0	118,078,820
小 計	1,035,107,822	103,083,792	105,000	1,138,086,614
合 計	5,515,001,033	103,083,792	105,000	5,617,979,825

引当資産の積立方針

① 建物改修積立資産

霊園事業に使用している建物を改修するための資金を、取得価格に基づき積立計上しております。

② 建物付属設備・構築物取得積立資産

霊園事業に使用している建物付属設備と、構築物【主に擁壁・調整池・道路工事で、構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産の積立対象となっている資産を除く】を改修するための資金を取得価格に基づき積立計上しております。

③ 構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産

霊園事業に使用している狭山湖畔霊園(第3期)、入間メモリアルパーク(第10・11区)の排水、擁壁等の構築物を改修する為の資金を、取得価格に基づき積立計上しております。

④ 退職給付引当資産

職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、積立計上しております。

⑤ 役員退職慰労引当資産

役員退職慰労金の支給に備えるため、当該事業年度末における退職慰労債務に基づき、積立計上しております。

⑥ 永代供養引当資産

永代供養契約の履行に備えるため、当該事業年度末における前受債務に基づき、積立計上しております。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】				
土 地	4,429,893,211	0	4,429,893,211	0
基本金積立預金	50,000,000	50,000,000	0	0
小 計	4,479,893,211	50,000,000	4,429,893,211	0
【特定資産】				
建物改修積立資産	240,000,000	0	240,000,000	0
建物改修積立資産(2)	147,000,000	0	147,000,000	0
建物付属設備・構築物取得積立資産	332,100,000	0	332,100,000	0
構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産	249,110,000	0	249,110,000	0
退職給付引当資産	28,020,794	0	28,020,794	28,020,794
役員退職慰労引当資産	23,777,000	0	23,777,000	23,777,000
永代供養引当資産	118,078,820	0	118,078,820	118,078,820
小 計	1,138,086,614	0	1,138,086,614	169,876,614
合 計	5,617,979,825	50,000,000	5,567,979,825	169,876,614

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
【有形固定資産】			
建 物	2,040,911,269	769,799,548	1,271,111,721
建物附属設備	354,446,598	222,896,381	131,550,217
構 築 物	4,409,125,512	3,469,043,015	940,082,497
什器備品	121,511,424	107,749,621	13,761,803
霊園設備	1,149,554,687	0	1,149,554,687
建設仮勘定	23,001,334	0	23,001,334
(小 計)	8,098,550,824	4,569,488,565	3,529,062,259
【無形固定資産】			
電話加入権	2,310,124	0	2,310,124
水道施設負担金	190,902	0	190,902
(小 計)	2,501,026	0	2,501,026
合 計	8,101,051,850	4,569,488,565	3,531,563,285

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(単位:円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収入金	19,750,176	120,870	19,629,306
合 計	19,750,176	120,870	19,629,306

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし

8. その他

使用权付与義務及び同見返勘定残高として、3,024,042,460円があります。

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
土 地	4,429,893,211	0	0	4,429,893,211
基本金積立預金	50,000,000	0	0	50,000,000
基本財産計	4,479,893,211	0	0	4,479,893,211
【特定資産】				
建物改修積立資産	220,000,000	20,000,000	0	240,000,000
建物改修積立資産(2)	117,000,000	30,000,000	0	147,000,000
建物付属設備・構築物取得積立資産	302,100,000	30,000,000	0	332,100,000
構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産	242,110,000	7,000,000	0	249,110,000
退職給付引当資産	24,267,422	3,858,372	105,000	28,020,794
役員退職慰労引当資産	21,074,000	2,703,000	0	23,777,000
永代供養引当資産	108,556,400	9,522,420	0	118,078,820
特定資産計	1,035,107,822	103,083,792	105,000	1,138,086,614

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	15,342,580	15,145,180	15,342,580	0	15,145,180
退職給付引当金	24,267,422	3,858,372	105,000	0	28,020,794
役員退職慰労引当金	21,074,000	2,703,000	0	0	23,777,000
引当金合計	60,684,002	21,706,552	15,447,580	0	66,942,974

独立監査人の監査報告書

令和5年5月6日

公益財団法人 墓園普及会
理事長 大澤 秀行 殿

誠栄有限責任監査法人
東京都千代田区
指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 田村和乙

<財務諸表等監査>

監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人墓園普及会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告

を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人墓園普及会の令和 5 年 3 月 31 日現在の令和 4 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監査報告書

令和5年5月6日

公益財団法人 墓園普及会
理事長 大澤 秀行 殿

監事 木尾ヶ谷 信夫 

監事 関谷 隆 

私たち監事は、公益財団法人墓園普及会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの業務及び会計について監査を行いました。
その結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会、その他の重要な会議に出席するほか、法人の関係者から事業の報告を聴取し、重要な書類の閲覧を行い、各事業所に赴いて業務内容、財産状況を調査いたしました。

また、会計監査人から報告並びに説明を受け、財務諸表、決算報告書等の計算書類について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告の監査結果

事業報告の記載内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示しているものと認めます。

会計監査人誠栄有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以上

正味財産増減計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

【総括】

(単位:円)

科 目	令和5年3月31日	令和4年3月31日	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	【 352,990,900 】	【 316,526,600 】	【 36,464,300 】
基本財産利息	(1,000)	(1,000)	(0)
受取預金利息	1,000	1,000	0
使用料収益	(352,989,900)	(316,525,600)	(36,464,300)
墓地使用料収益	352,150,200	315,619,600	36,530,600
納骨堂使用料収益	839,700	906,000	△66,300
② 特定資産運用益	【 2,679,571 】	【 2,702,409 】	【 △22,838 】
特定資産受取利息	(279,571)	(302,409)	(△22,838)
特定資産受取配当金	(2,400,000)	(2,400,000)	(0)
③ 事業収益	【 480,930,941 】	【 460,214,702 】	【 20,716,239 】
墓地管理収益	(322,193,091)	(316,551,812)	(5,641,279)
年次管理料収益	274,691,450	272,480,072	2,211,378
墓地営繕損料収益	39,767,241	37,255,690	2,511,551
施設営繕損料収益	7,734,400	6,816,050	918,350
礼拝堂管理収益	(6,230,000)	(4,530,000)	(1,700,000)
礼拝堂営繕損料収益	6,230,000	4,530,000	1,700,000
収益事業収益	(152,507,850)	(139,132,890)	(13,374,960)
売上金収益	152,507,850	139,132,890	13,374,960
④ 手数料その他収入	【 52,583,110 】	【 42,989,300 】	【 9,593,810 】
手数料収益	(52,583,110)	(42,989,300)	(9,593,810)
⑤ 雑収益	【 7,825,179 】	【 8,008,708 】	【 △183,529 】
受取利息収入	(852)	(791)	(61)
雑収益	(7,824,327)	(8,007,917)	(△183,590)
⑥ 引当金取崩額	【 114,182 】	【 438,564 】	【 △324,382 】
貸倒引当金取崩額	(114,182)	(104,004)	(10,178)
賞与引当金繰戻額	(0)	(334,560)	(△334,560)
経常収益計	897,123,883	830,880,283	66,243,600

A

【総括】

(単位:円)

科 目	令和5年3月31日	令和4年3月31日	増 減	
(2) 経常費用				
① 事業費(霊園)	【 592,119,077 】	【 578,403,620 】	【 13,715,457 】	
給料手当	130,326,357	119,193,167	11,133,190	
退職給付費用	3,138,631	3,707,727	△569,096	
賞与引当金繰入額	12,928,660	13,620,400	△691,740	
福利厚生費	23,071,779	21,794,516	1,277,263	
旅交通費	996,039	941,654	54,385	
通信搬費	9,968,065	9,885,774	82,291	
什器備品費	1,324,216	1,452,469	△128,253	
消耗品費	5,323,443	4,468,959	854,484	
図書印刷費	1,944,822	4,255,319	△2,310,497	
光熱水料費	14,194,984	12,390,604	1,804,380	
賃借料	579,637	679,973	△100,336	
保険料	2,289,636	2,172,568	117,068	
施設維持費	53,308,792	49,655,376	3,653,416	
車輜費	33,553,514	33,410,812	142,702	
仕入費(収益)	64,531,453	58,625,267	5,906,186	
外注加工費(収益)	19,358,830	17,731,730	1,627,100	
広告費	17,700,763	15,898,438	1,802,325	
り一入料	6,161,098	6,843,578	△682,480	
租税公課	42,570,450	38,581,750	3,988,700	
負担金	418,800	418,800	0	
雑費	19,554,777	20,083,478	△528,701	
減価償却費	122,457,979	123,194,565	△736,586	
墓造成原価	6,295,482	19,282,514	△12,987,032	
貸倒引当金繰入額	120,870	114,182	6,688	
② 管理費(本部)	【 123,077,853 】	【 125,534,501 】	【 △2,456,648 】	
役員報酬	54,780,000	54,668,000	112,000	
給料手当	19,896,916	20,135,441	△238,525	
退職給付費用	719,741	1,614,364	△894,623	
役員退職慰勞引当金繰入額	2,703,000	2,647,000	56,000	
賞与引当金繰入額	2,216,520	1,722,180	494,340	
福利厚生費	6,668,277	6,964,759	△296,482	
旅交通費	3,553,230	4,006,710	△453,480	
通信搬費	342,540	399,855	△57,315	
什器備品費	0	162,800	△162,800	
消耗品費	150,457	209,908	△59,451	
図書印刷費	190,943	158,506	32,437	
光熱水料費	724,580	714,028	10,552	
賃借料	11,710,656	11,710,656	0	
研修修費	350,880	111,570	239,310	
広告費	8,068,226	10,500,436	△2,432,210	
り一入料	698,787	614,070	84,717	
会議費	561,227	73,512	487,715	
顧問料	5,947,495	5,947,495	0	
租税公課	23,332	64,434	△41,102	
負担金	1,677,900	1,658,600	19,300	
雑費	1,801,096	1,156,887	644,209	
減価償却費	292,050	293,290	△1,240	
貸倒引当金繰入額	0	0	0	
経常費用計	715,196,930	703,938,121	11,258,809	B
評価損益等調整前当期経常増減額	181,926,953	126,942,162	54,984,791	C=A-B
特定資産評価損益等	△30,800,000	△23,080,000	△7,720,000	
評価損益等計	△30,800,000	△23,080,000	△7,720,000	D
当期経常増減額	151,126,953	103,862,162	47,264,791	E=C+D

【総括】

(単位:円)

科 目	令和5年3月31日	令和4年3月31日	増 減	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
霊園設備返還益	15,626,355	13,956,726	1,669,629	
経常外収益計	15,626,355	13,956,726	1,669,629	F
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	2	1	1	
経常外費用計	2	1	1	G
当期経常外増減額	15,626,353	13,956,725	1,669,628	H=F-G
税引前当期一般正味財産増減額	166,753,306	117,818,887	48,934,419	I=E+H
法人税、住民税及び事業税	403,000	403,000	0	J
当期一般正味財産増減額	166,350,306	117,415,887	48,934,419	K=I-J
一般正味財産期首残高	9,430,813,449	9,313,397,562	117,415,887	L
一般正味財産期末残高	9,597,163,755	9,430,813,449	166,350,306	M=K+L
Ⅱ. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	N
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0	O
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0	P=N+O
Ⅲ. 正味財産期末残高	9,647,163,755	9,480,813,449	166,350,306	Q=M+P

正味財産増減計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

公益財団法人墓園普及会

(単位：円)

科目	令和4年度	令和3年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
利用料収益			
墓地使用料収益	352,150,200	315,619,600	36,530,600
納骨堂使用料収益	839,700	906,000	△66,300
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	279,571	302,409	△22,838
特定資産受取配当金	2,400,000	2,400,000	0
③ 事業収益			
墓地管理収益			
年次管理料収益	274,691,450	272,480,072	2,211,378
墓地営繕損料収益	39,767,241	37,255,690	2,511,551
施設営繕損料収益	7,734,400	6,816,050	918,350
礼拝堂管理収益			
礼拝堂営繕損料収益	6,230,000	4,530,000	1,700,000
収益事業収益			
売上収益	152,507,850	139,132,890	13,374,960
④ 手数料その他収益			
手数料収益	52,583,110	42,989,300	9,593,810
⑤ 雑収益			
受取利息	852	791	61
雑収益	7,824,327	8,007,917	△183,590
⑥ 引当金取崩額			
貸倒引当金取崩額	114,182	104,004	10,178
賞与引当金繰戻額		334,560	△334,560
経常収益計	897,123,883	830,880,283	66,243,600
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	36,834,000	36,629,600	204,400
給料手当	143,555,890	132,613,520	10,942,370
退職給付費用	3,714,424	4,999,219	△1,284,795
役員退職慰労引当金繰入額	1,816,416	1,773,490	42,926
賞与引当金繰入額	14,701,876	14,998,144	△296,268
福利厚生費	28,406,401	27,366,324	1,040,077
旅費交通費	3,838,623	4,147,022	△308,399
通信運搬費	10,242,097	10,205,658	36,439
減価償却費	122,457,979	123,194,565	△736,586
墓地造成原価	6,295,482	19,282,514	△12,987,032
什器備品費	1,324,216	1,582,709	△258,493
消耗品費	5,443,809	4,636,886	806,923
図書印刷費	2,097,577	4,382,124	△2,284,547
光熱水料費	14,774,648	12,961,827	1,812,821
賃借料	9,948,162	10,048,498	△100,336
研修費	280,704	89,256	191,448
保険料	2,289,636	2,172,568	117,068
施設維持費	53,308,792	49,655,376	3,653,416
車両費	33,553,514	33,410,812	142,702
仕入費	64,531,453	58,625,267	5,906,186
外注加工費	19,358,830	17,731,730	1,627,100
広告費	24,155,344	24,298,787	△143,443
リース料	6,720,128	7,334,834	△614,706
会議費	305,892	0	305,892
顧問料	0	0	0
租税公課	42,589,116	38,633,298	3,955,818
負担金	1,761,120	1,745,680	15,440
貸倒引当金繰入額	120,870	114,182	6,688
雑費	20,995,654	21,008,988	△13,334
事業費計	675,422,653	663,642,878	11,779,775
② 管理費			
役員報酬	17,946,000	18,038,400	△92,400
給料手当	6,667,383	6,715,088	△47,705
退職給付費用	143,948	322,872	△178,924
役員退職慰労引当金繰入額	886,584	873,510	13,074
賞与引当金繰入額	443,304	344,436	98,868
福利厚生費	1,333,655	1,392,951	△59,296
旅費交通費	710,646	801,342	△90,696
通信運搬費	68,508	79,971	△11,463
減価償却費	292,050	293,290	△1,240
什器備品費	0	32,560	△32,560
消耗品費	30,091	41,981	△11,890
図書印刷費	38,188	31,701	6,487
光熱水料費	144,916	142,805	2,111
賃借料	2,342,131	2,342,131	0
研修費	70,176	22,314	47,862
広告費	1,613,645	2,100,087	△486,442
リース料	139,757	122,814	16,943
会議費	255,335	73,512	181,823
顧問料	5,947,495	5,947,495	0
租税公課	4,666	12,886	△8,220
負担金	335,580	331,720	3,860
貸倒引当金繰入額	0	0	0
雑費	360,219	231,377	128,842
管理費計	39,774,277	40,295,243	△520,966
経常費用計	715,196,930	703,938,121	11,258,809
評価損益等調整前当期経常増減額	181,926,953	126,942,162	54,984,791
特定資産評価損益等	△30,800,000	△23,080,000	△7,720,000
評価損益等計	△30,800,000	△23,080,000	△7,720,000
当期経常増減額	151,126,953	103,862,162	47,264,791
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
墓園設備返還益	15,626,355	13,956,726	1,669,629
経常外収益計	15,626,355	13,956,726	1,669,629
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
建物除却損	1	0	1
構築物除却損	1	0	1
什器備品除却損	0	1	△1
経常外費用計	2	1	1
当期経常外増減額	15,626,353	13,956,725	1,669,628
他会計振替前当期一般正味財産増減額	166,753,306	117,818,887	48,934,419
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	166,753,306	117,818,887	48,934,419
法人税、住民税及び事業税	403,000	403,000	0
税引後当期一般正味財産増減額	166,350,306	117,415,887	48,934,419
一般正味財産期首残高	9,430,813,449	9,313,397,562	117,415,887
一般正味財産期末残高	9,597,163,755	9,430,813,449	166,350,306
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III. 正味財産期末残高	9,647,163,755	9,480,813,449	166,350,306

収 支 計 算 書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

【総括】

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	【 232,830,000 】	【 352,990,900 】	【 120,160,900 】	
基本財産利息収入	(10,000)	(1,000)	(△9,000)	
受取預金利息収入	10,000	1,000	△9,000	
使用料収入	(232,820,000)	(352,989,900)	(120,169,900)	
墓地使用料収入	231,600,000	352,150,200	120,550,200	
納骨堂使用料収入	1,220,000	839,700	△380,300	
② 特定資産運用収入	【 2,680,000 】	【 2,679,571 】	【 △429 】	
特定資産利息収入	(280,000)	(279,571)	(△429)	
特定資産配当金収入	(2,400,000)	(2,400,000)	(0)	
③ 事業収入	【 432,300,000 】	【 480,930,941 】	【 48,630,941 】	
墓地管理収入	(301,880,000)	(322,193,091)	(20,313,091)	
年次管理料収入	264,800,000	274,691,450	9,891,450	
墓地営繕損料収入	30,310,000	39,767,241	9,457,241	
施設営繕損料収入	6,770,000	7,734,400	964,400	
礼拝堂管理収入	(4,300,000)	(6,230,000)	(1,930,000)	
礼拝堂営繕損料収入	4,300,000	6,230,000	1,930,000	
収益事業収入	(126,120,000)	(152,507,850)	(26,387,850)	
売上金収入	126,120,000	152,507,850	26,387,850	
④ 手数料その他収入	【 30,070,000 】	【 52,583,110 】	【 22,513,110 】	
手数料収入	(30,070,000)	(52,583,110)	(22,513,110)	
委託料収入	(0)	(0)	(0)	
⑤ 雑収入	【 6,970,000 】	【 7,825,179 】	【 855,179 】	
受取利息収入	(10,000)	(852)	(△9,148)	
雑収入	(6,960,000)	(7,824,327)	(864,327)	
事業活動収入計	704,850,000	897,009,701	192,159,701	A

【総括】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	【 486,980,000 】	【 461,594,080 】	【 △25,385,920 】	
給料手当	147,250,000	144,051,757	△3,198,243	
福利厚生費	27,020,000	23,071,779	△3,948,221	
旅交通費	3,320,000	996,039	△2,323,961	
通信費	11,690,000	9,968,065	△1,721,935	
什器備品	1,720,000	1,324,216	△395,784	
消耗品	7,110,000	5,323,443	△1,786,557	
図書印刷費	8,330,000	1,944,822	△6,385,178	
光熱水料	15,850,000	14,194,984	△1,655,016	
賃借料	720,000	579,637	△140,363	
保険料	2,430,000	2,289,636	△140,364	
墓地整備費	0	0	0	
墓地施設費	0	0	0	
施設維持費	62,700,000	53,308,792	△9,391,208	
車輦費	34,650,000	33,553,514	△1,096,486	
仕入費(収益)	54,820,000	64,889,678	10,069,678	
外注加工費(収益)	15,140,000	19,358,830	4,218,830	
広告費	19,270,000	17,700,763	△1,569,237	
り一又	7,270,000	6,161,098	△1,108,902	
租税公課	44,190,000	42,570,450	△1,619,550	
租税公課(収益)	560,000	333,000	△227,000	
負担金	540,000	418,800	△121,200	
雑費	22,400,000	19,554,777	△2,845,223	
② 本部管理費支出	【 127,210,000 】	【 118,938,722 】	【 △8,271,278 】	
役員報酬	54,420,000	54,780,000	360,000	
給料手当	21,780,000	21,619,096	△160,904	
福利厚生費	8,880,000	6,668,277	△2,211,723	
旅交通費	6,140,000	3,553,230	△2,586,770	
通信費	780,000	342,540	△437,460	
什器備品	200,000	0	△200,000	
消耗品	300,000	150,457	△149,543	
図書印刷費	700,000	190,943	△509,057	
光熱水料	810,000	724,580	△85,420	
賃借料	11,720,000	11,710,656	△9,344	
研修費	400,000	350,880	△49,120	
保険料	0	0	0	
広告費	8,320,000	8,068,226	△251,774	
り一又	700,000	698,787	△1,213	
会議費	1,600,000	561,227	△1,038,773	
顧問料	6,450,000	5,947,495	△502,505	
租税公課	180,000	23,332	△156,668	
租税公課(収益)	120,000	70,000	△50,000	
負担金	1,710,000	1,677,900	△32,100	
雑費	2,000,000	1,801,096	△198,904	
事業活動支出計	614,190,000	580,532,802	△33,657,198	B
事業活動収支差額	90,660,000	316,476,899	225,816,899	C=A-B

【総括】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
Ⅱ. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定引当資産収入	【 0 】	【 0 】	【 0 】	
建物改修積立資産取崩収入	0	0	0	
建物改修積立資産(2)取崩収入	0	0	0	
建物付属設備・構築物取得積立資産取崩収入	0	0	0	
構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
役員退職慰労引当資産取崩収入	0	0	0	
永代供養引当資産取崩収入	0	0	0	
② 固定資産売却収入	【 0 】	【 15,978,792 】	【 15,978,792 】	
土地売却収入	0	0	0	
減価償却引当預金取崩収入	0	15,978,792	15,978,792	
③ 敷金・保証金戻り収入	【 0 】	【 0 】	【 0 】	
差入保証金戻り収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	15,978,792	15,978,792	D
2. 投資活動支出				
① 特定引当資産支出	【 93,220,000 】	【 102,978,792 】	【 9,758,792 】	
建物改修積立資産支出	20,000,000	20,000,000	0	
建物改修積立資産(2)支出	30,000,000	30,000,000	0	
建物付属設備・構築物取得積立資産支出	30,000,000	30,000,000	0	
構築物(排水・舗装・擁壁)取得積立資産支出	7,000,000	7,000,000	0	
退職給付引当資産	3,560,000	3,753,372	193,372	
役員退職慰労引当資産	2,660,000	2,703,000	43,000	
永代供養引当資産	0	9,522,420	9,522,420	
② 固定資産取得支出	【 176,930,000 】	【 211,364,401 】	【 34,434,401 】	
土地購入支出	0	0	0	
建物建設支出	0	0	0	
建物付属設備購入支出	0	0	0	
構築物建設支出	131,180,000	128,685,600	△2,494,400	
什器備品購入支出	2,150,000	195,800	△1,954,200	
霊園設備購入支出	4,000,000	1,748,430	△2,251,570	
建設仮勘定支出	39,600,000	21,930,000	△17,670,000	
水道施設負担金支出	0	0	0	
減価償却引当預金取得支出	0	58,804,571	58,804,571	
③ 敷金・保証金支出	【 0 】	【 0 】	【 0 】	
差入保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	270,150,000	314,343,193	44,193,193	E
投資活動収支差額	△270,150,000	△298,364,401	△28,214,401	F=D-E
Ⅲ. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① 借入金収入	【 0 】	【 0 】	【 0 】	
借入金収入	0	0	(0)	
財務活動収入計	0	0	0	G
2. 財務活動支出				
① 借入金返済支出	【 0 】	【 0 】	【 0 】	
借入金返済支出	0	0	(0)	
財務活動支出計	0	0	0	H
財務活動収支差額	0	0	0	I=G-H
Ⅳ. 予備費支出	【 6,000,000 】	【 0 】	【 △6,000,000 】	J
予備費	6,000,000	0		
予備費使用額	0			
当期収支差額	△185,490,000	18,112,498	203,602,498	K=C+F+I-J
内部取引	0	0	0	
前期繰越収支差額	123,507,225	123,507,225	0	L
次期繰越収支差額	△61,982,775	141,619,723	203,602,498	M=K+L

※ 増減 = 『決算額 - 予算額』

【収支計算書に対する注記】

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収入金、未収収益、前払費用、未払費用、買掛金、前受金、預り金、を含めております。
 なお、当期末残高は下記2に記載のとおりであります。

2. 次期繰越収支差額の内訳は次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	令和5年3月末残高 ①	令和4年3月末残高 ②	差 引 ③=①-②
現金・預金	309,302,268	274,380,519	34,921,749
未収入金	19,750,176	18,298,414	1,451,762
未収収益	664,109	664,109	0
前払費用	3,707,272	1,169,758	2,537,514
合 計	333,423,825	294,512,800	38,911,025
未払費用	22,489,102	24,501,243	△2,012,141
買掛金	9,916,449	8,699,440	1,217,009
前受金	158,296,770	136,655,400	21,641,370
預り金	1,101,781	1,149,492	△47,711
合 計	191,804,102	171,005,575	20,798,527
次期繰越収支差額	141,619,723	123,507,225	18,112,498

※上記の「現金・預金」は、小口現金、現金、当座預金、普通預金の各勘定残高の合計額であります。